

〔ポリエ〕…石灰岩地域で溶食作用によってできた広い凹地、平野のことである。  
秋吉台エコ・ミュージアムは佐山ポリエと呼ばれる谷あいには立っています。

## 新緑深まる真名ケ岳

## ドリーネ畑のおいしい野菜

ホトトギスの遠音を聞きながら「初ガツオ」を思い浮かべる粋な心は持ち合わせておりませんが、ドリーネ畑を見ますと「今年は何が穫れるのだろう」と期待します。肥沃なドリーネ畑では、ゴボウや里芋などの美味しい根菜類ができます。この頃から真名ケ岳も緑が深まって、石灰岩が伸びた草に見え隠れします。その草の中に、ムラサキやフナバラソウなどいろいろな花を見ることができます。野鳥のさえずりを聞きながら散策してみませんか。



## シラン(紫蘭) ここにあるのは みんな白いシラン??

草原で群生したカノコソウが、風に吹かれて一斉に揺れているさまは、お出でお出でと招いているようで愛らしくもあります。ジャケツイバラは、石灰岩が好きなのでしょうか、それに覆いかぶさるように成長しています。黄色い豪華な花ですが、硬い枝には鋭いトゲがたくさん付いています。見晴らしの良い所でシランの大株を見つけました。ここには赤紫色の花はありません。白い花だけです。紫蘭という名前からして、白い花の方が突然変異してできたのかも知れません。白い花は清楚な感じがしますが、傷みやすいようです。



## 「カエルが待っている」(5月13日) 田んぼのビオトープはカエルたちの楽園

天気の良い日が続いていたのですが、この日は雨が降りました。しかし、子供たちは元気です。ジャバジャバと田んぼの中に入って行きます。アカハライモリがうじゃうじゃいるのには驚きです。こんなにたくさん見るのは初めてです。子供たちが、網ですくおうと追いかけてますが、なかなか難しいようです。今年もヤツメウナギやドジョウが確認されました。カエルを見つけるには、鳴き声を覚えておくとよいとのことでしたが、聞き分けても簡単には見つかりませんでした。



## サルとの遭遇 麦の出来を検見して お土産に！！

青景地区を車で走行中、右側の麦畑で何やら黒いものが動いているのが見えました。車を止めると、そこへ飛び出して来たのはサルでした。サルは群れで行動するものだと思っていましたが、この時は1匹だけでした。今年の麦の出来をこっそりと調べに来たのでしょうか。口にくわえた数本の麦は、持って帰って群れの人みんなに見せて「こんな食べ物があるぞ」と知らせるつもりかもわかりません。



## キンラン ギンランの結実 花後のようすも観察しよう

「キンランにも実が付くよ」と聞いて、「なるほど」と思いました。エビネに付くものだから、キンランに付いても不思議ではありません。なぜ今まで気がつかなかったのだろうと、早速見に行きました。幸いにキンランの株が見つかり、実が付いていました。ギンランはどうだろうと、先日の場所へ行くと、道路沿いにもかかわらず刈り取られることもなく残っていました。この実の付き方で、花が終わった後でもどちらか分かるのではないのでしょうか。



## 6月の行事

6月10日(日) 「モリアオガエルの観察と卵のレスキュー」

6月24日(日) 「秋吉台のカタツムリ」